



# IB 通信 クリスマス号



育英西中学校

主任・コーディネーター

本村 文枝

2024-NO.5～感謝の言葉編～

～「IBの学習×クリスマス会」～

IBは、理解と尊重の精神に基づく開かれたコミュニケーションを奨励し、積極的にそして共感する心をもって、生涯にわたって学び続けるよう生徒に働きかけています。IBの教育とは、全人的な教育です。

皆さんが、コミュニティの中で積極的かつ思いやりのある生徒の一員になることを重視し、そのための実践の機会を持つ場所が、ここ育英西中学校です。本校のクリスマス会は、「感謝のクリスマス会」で皆さんの周りを取り巻くすべての世界に対する感謝を表す場所です。

クリスマス会を迎えるにあたって、皆さんが書いてくれた「感謝の言葉の作文」を一部紹介します。皆さんが紡ぐ言葉は、あなたたちがIBガールとして日々育ってくれていることを実感させてくれます。そのことに先生たちは感謝をしています。いつもありがとうございます！来年も、IBの学習を通して、自分達自身を取り巻く世界を尊重する人になれるよう、一緒に学んでいきましょう！



## 中学3年生 Mさんの感謝の言葉

### 家族への感謝の言葉

とりえずいつもありがとう。自転車で横転したり迷惑かけてごめん。多分これからも迷惑かけるから心の準備をしておいてください。

言うことがあまり思い浮かばないので、家族一人一人に思うことを書きたいと思います。まず、ママは口うるさいときがあるし、声はでかいけど、私が子どもを対象としたボランティアをしようと思ったのは教師であるママからの影響です。パパはゲームの話とか共通の趣味があるから話していていつも楽しい。けどたまに怖い。弟は散髪の帰りにいつもミルクティーを買ってきてくれてありがとう。ばあばは私が馬鹿やっているとめっちゃくちゃ笑ってくれてありがとう。じいじはパンクした自転車とかトラックで運んでくれてありがとう。じいじがBSで見る時代劇とか洋画とかたまに面白いのがあるから、テレビの主導権は握ってね。常日頃感謝の気持ちは持っているつもりです。これからもよろしくお願いします。

### 自分自身への感謝の言葉

友達にも先生にも感謝の気持ちはあるけれど、1番感謝している人はやっぱり自分自身だと思う。

なぜなら、めっちゃくちゃ寒い日もふとんから出ようと思ったのは誰でもない自分自身で、さすがにヤバいと勉強をしようとしているのも私自身だからだ。だから自分の中で1番たえるべき功績を残しているのは、まぎれもない私だと思った。文化祭でピアノを弾いてくれてありがとう。英検の勉強をしてくれてありがとう。漢検はもうちょっと勉強してほしかった。体調管理がうますぎて、周りで感染症がはやってもピンピンしてくれてありがとう。毎朝自転車こいでくれてありがとう。あせると事故になるから、朝は早く起きたほうがいいよ。

自分の使い方は、自分が一番よく知っている。なにが嫌いでもなにが好きなのかわかっているみたいに。

だから、自分を使うときは使って、自分を休ませるときはちゃんと休んで、自分をいたわりたいと思ってるよ。



## 中学1年生がクリスマス会のお菓子を高校生の各学級に届けました！

